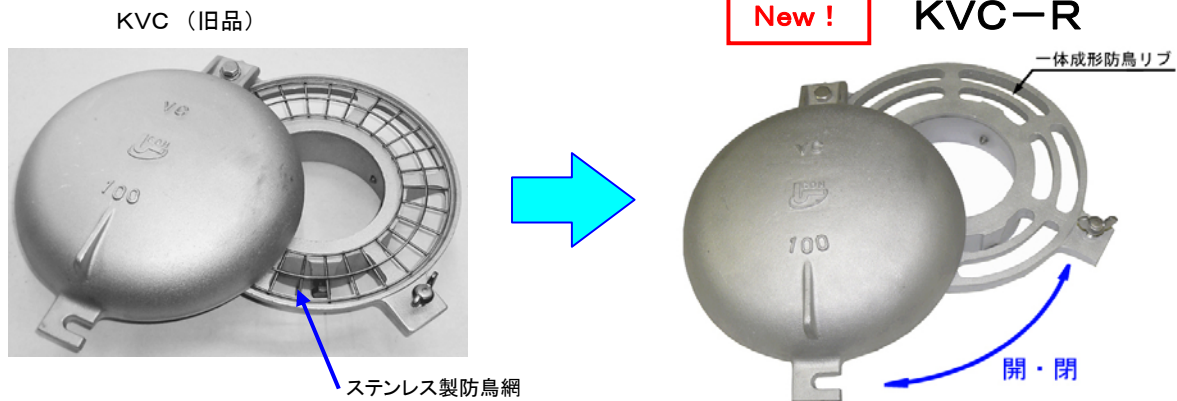


## KVC-R 掃兼ベントキャップ 防鳥リブ付き

”掃兼ベントキャップKVC-R”のメリット

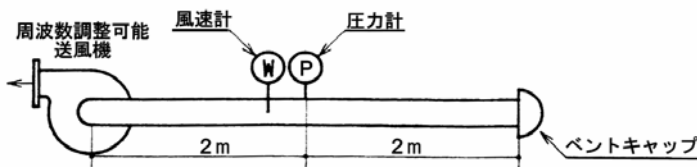
1. 防鳥リブ(R)仕様なので、ベントキャップ内に小鳥が巣を作りにくい形状です。
2. 防鳥リブ部の開口面積は、1サイズ大きい立て管の開口面積以上あります。
3. ふたを開けて排水管内のメンテナンス(清掃・点検)が容易にできます。
4. 防鳥リブを一体成形にしたことで、以前のKVC(ステンレス製の防鳥網付)より安価となりました。



### ●防鳥リブ部の開口面積

	呼び	防鳥リブ部の開口面積	立て管との開口面積比	1サイズ大きい立て管との開口面積比
KVC-R	80	87 cm <sup>2</sup>	188% (対VP75)	111% (対VP100)
	100	134 cm <sup>2</sup>	171% (対VP100)	110% (対VP125)
	125	214 cm <sup>2</sup>	176% (対VP125)	128% (対VP150)

### 局部抵抗相当長



通気抵抗実験装置図

	呼び	局部抵抗相当長 (社内実験値)
KVC-R	80	2.0 m
	100	4.3 m
	125	4.1 m

### ●排水管内のメンテナンス(清掃・点検)



ふたを開けて、ここから立て管内の清掃、および管内撮影用テレビカメラの挿入ができます。

### ●仕様図をアップロード

